



2026年2月発売予定！

新しい消費者教育

これからの消費生活を考える

第3版

監修／日本消費者教育学会関東支部

編著／神山久美・中村年春・小野由美子

初学者に最適な入門テキスト！

- 消費者教育について重要な基礎知識を厳選、やさしくコンパクトに解説！
- 消費生活のなかの重要&最新トピックを「Column」と「CHECK！」で紹介！
- 発展的な学習のための実践課題を「Active Learning！」に提示！

B5判／並製／120頁 ISBN：978-4-7664-3078-3

予価：1,980円（本体 1,800円）

初学者に最適な入門テキスト！

第3版では、新たな著者も加わり、大幅改訂！ 成年年齢引き下げ後の消費者教育の展開を詳述、SDGs達成に向けたエシカル消費の取り組みを数多く紹介、金融経済教育に関する情報を更新・拡充、最新トピックを紹介するコラムを刷新！ 消費者教育の理解のために、授業やグループ学習、職員や市民の勉強会などで、本書をぜひ役立ててください。

- 消費者教育について最重要な基礎知識を厳選、やさしくコンパクトに解説！
- 消費生活のなかの重要&最新トピックを「Column」と「CHECK！」で紹介！
- 発展的な学習のための実践課題を「Active Learning！」に提示！

【主要目次(仮)】

第I部 消費者教育の意義

- 1章 消費者教育とは——理念と目的
- 2章 消費者教育の歴史と体系

第II部 消費者問題の展開とその対応

- 3章 消費者問題の歴史と展開
- 4章 消費者政策の展開
- 5章 国・地方の消費者行政

第III部 消費者教育の重点領域

- 6章 商品の安全性
- 7章 契約と消費者トラブル
- 8章 生活設計
- 9章 キャッシュレスと消費者信用
- 10章 情報社会と消費者
- 11章 環境と消費者

第IV部 各ライフステージにおける消費者教育

- 12章 幼児期・小学生期
- 13章 中学生期・高校生期
- 14章 成人期（若者・成人一般・高齢者）

第V部 消費者市民社会の構築に向けて

- 15章 消費者市民社会の構築に向けて

- Column 1 SDGsの目標を達成させるのは誰か
Column 2 若い世代がリードするフェアトレード
Column 3 「エシカルファッション」が私たちに問いかけるもの
Column 4 食を通じて消費者の責任を考える
Column 5 食品ロス×アップサイクル×地域課題で協働する力を育む
Column 6 いのちを消費する者の責任を考える

資料

- ・消費者教育の体系イメージマップ
- ・消費者教育の推進に関する法律
- ・消費者教育の推進に関する基本的な方針（概要）
- ・学習指導要領（抜粋）
- ・SDGs目標12「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」のターゲットと指標
- ・クーリング・オフ制度の知識

採用見本のご請求は…以下のURLかQRコードより、採用見本の請求フォームよりご予約ください。

刊行次第（2026年2月予定）お送りさせていただきます。

<https://business.form-mailer.jp/fms/8e4a3f4c186669>



慶應義塾大学出版会

〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

<http://www.keio-up.co.jp>

お問い合わせは… E-mail: text@keio-up.co.jp